

揮毫は仲川 恭司文学部教授

学校をつくろう

賞受賞。第一回手島右卿

映画『学校をつくろう』の題字は、仲川恭司文学部教授の揮毫だ。創立者の学校づくりへの志が力強く描かれている。書

「130年」を越えて 励まし続ける心の先生

映画『学校をつくろう』を鑑賞した校友でシネマ・エッセイストの嵩元友子さんに寄稿していただいた。

嵩元 友子(平3文)



「ねえねえ、この4人の中で誰が一番好きのタイプ？」

「そうね……。やっぱり相馬かな？」

「えー!? 相馬あ？」

「だって、誠実そうだし、なんか頼り甲斐があるじゃないか」

「私は断然、目賀田だ。この顔、ジャニーズにもいそぐだよ」

映画『学校をつくろう』の題字

は、仲川恭司文学部教授の揮毫だ。創立者の学校づくりへの志が力強く描かれている。書

の教育に情熱を注ぐ一方、国内外で

作品を発表。毎日

書道会理事、独立



学校づくりを話し合う4人(映画のワンシーン)

嵩元 友子(シネマ・エッセイスト)

1991年(平成3年)文学部人文学科卒業。編集プロダクション、出版社を経て、フリーライターとして活動を社)がある。現在、イン

とって、明治の初めにアメリカへ留学し、近代日本の礎を築くため、法律と経済の学校をつくった4人の青年に対するイメージは、「ずっと昔に生きていた偉い人たち」という程度でしかなかった。

母国日本の発展に寄与すべく、当時の私と同じくらいの年齢で渡米し、20代から30歳までの若さで、専修大学の前身である専修学校を創立するなどの志を貫いた目賀田。戊辰戦争での心の傷を乗り越え、仲間とともに偉業を成し遂げた駒井。それぞれ悩みや問題を抱えながらも、4人で協力し合い、学校をつくるという夢に向かって邁進していく姿は、ただただ「カッコイイ!」のである。

いま、専修大学の創立者4人は、単なる「遠い昔の偉人」ではなく、130年以上の時を越えて、現代に生きる私を勇気づけ、励ましてくれる「心の先生」のような存在になった。という気がしている。きっと、この映画を観た多くの人が、私と同じような感想をもつのではないだろうか。

失明寸前の眼病を患っても、学問をあきらめなかった相馬。教会の給費生として貧しい留学生生活を送っていた田尻。どんなときにも学校を設立するなどの志を貫いた目賀田。戊辰戦争での心の傷を乗り越え、仲間とともに偉業を成し遂げた駒井。それぞれ悩みや問題を抱えながらも、4人で協力し合い、学校をつくるという夢に向かって邁進していく姿は、ただただ「カッコイイ!」のである。

夢を語るだけなら、簡単なことなのかもしれない。しかし、本当に大切なものは、その夢を叶

えるために、一歩前に踏み出す勇気と、なにかある程度まであきらめない粘り強さをもち続けることなのだ。私は、スクリーンの中の彼らから、そう教えてもらったように思う。

ターネットのデジタルマガジン(<http://www.toray-housing.info/digitalmagazine/contents.html>)で映画DVD紹介記事を連載中。

●映画『学校をつくろう』

2月19日から4劇場で公開

有楽町スバル座(東京)

日程: 2月19日(土)~[3週間を予定]
時間: 公開初日
①9:30~11:20(休憩25分)
上映終了後、監督・出演者の舞台挨拶を予定しています(神山征二郎監督、三浦貴大、柄本時生、池上リョーマ、橋本一郎、近衛はな)。
②11:55~13:45(休憩20分)* ③14:15~16:05(休憩20分)* ④16:35~18:25(休憩20分)* ⑤18:55~20:45(休憩20分)*
2日目以降
①11:55~13:45(休憩20分)* ②14:15~16:05(休憩20分)* ③16:35~18:25(休憩20分)* ④18:55~20:45(休憩20分)*
*印の回には、上映予告10分あり。
2週目以降は決定次第、ホームページでお知らせします。

109シネマズグランベリーモール(東京)

日程: 2月19日(土)~[3週間を予定]
時間: 決定次第、ホームページでお知らせします。
公開初日に出演者の舞台挨拶を予定しています(三浦貴大、橋本一郎、近衛はな)。

ディノスシネマズ札幌劇場(札幌)

日程: 2月19日(土)~[3週間を予定]
時間: 公開初日から1週間
①11:00~13:00 ②13:20~15:20 ③15:40~17:40 ④18:00~20:00
2週目以降は決定次第、ホームページでお知らせします。

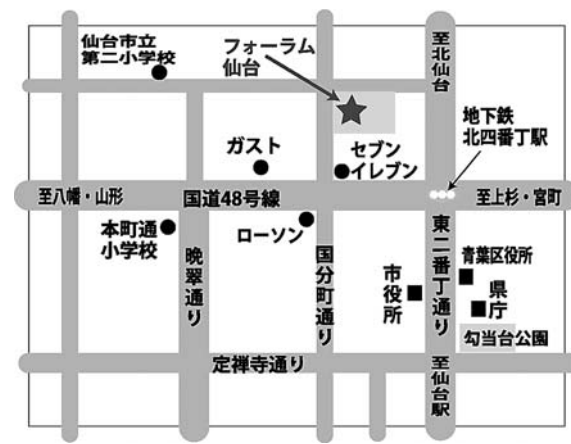
ゴールド劇場(名古屋)

日程: 2月19日(土)~[3週間を予定]
時間: 公開初日
①11:10~13:10 ②13:30~15:30 ③16:20~18:20
2日目以降①11:10~13:10 ②13:30~15:30 ③15:50~17:50
公開初日の2回目終了後、舞台挨拶を予定しています(神山征二郎監督、柄本時生、池上リョーマ)。

New 仙台でも上映

フォーラム仙台(仙台)

日程: 3月26日(土)~[予定]
時間: 決定次第、ホームページでお知らせします。



「もちろん、学生さんもお見えになりますよ」とオーナーの吉田浩さん。初代の金次郎さん、奎子さんに次ぐ3代目だ。

店構えはレトロ 「遊び心」で菓子作り

大型旅客船のパーサーだった浩さんの夫人・小夜子さんが「柏水堂」に勤務。1964年、当時のオーナーに請われて同店に入った。人気の「ブドール」は浩さんのアイディアだ。「味も大事だけど、遊び心がなくてはね。」



洋菓子店「柏水堂」

は、まるで宝石箱のよう。チョコレート・モカ・バナナの3種クリームがそれぞれの小さなシューに詰められた「トリオシュークリーム」。芳醇なラム酒がたっぷりの「セ・アルジャン(サバラン)」。イチジクが粒々になって入っている「フィッゲケーキ」。

▲ 神保町交差点近くにある柏水堂
● 02965-12008
9時30分~19時。日曜・祭日休み。